

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2002-534547 (P2002-534547A)

【公表日】平成 14 年 10 月 15 日 (2002.10.15)

【出願番号】特願 2000-592351 (P2000-592351)

【国際特許分類】

**C 0 8 L 101/00 (2006.01)**

**B 2 9 C 49/00 (2006.01)**

**C 0 8 J 5/00 (2006.01)**

**C 0 8 K 5/134 (2006.01)**

**C 0 8 K 5/20 (2006.01)**

**B 2 9 K 59/00 (2006.01)**

**B 2 9 K 67/00 (2006.01)**

**B 2 9 K 71/00 (2006.01)**

**B 2 9 K 77/00 (2006.01)**

【 F I 】

C 0 8 L 101/00

B 2 9 C 49/00

C 0 8 J 5/00 C E Z

C 0 8 K 5/134

C 0 8 K 5/20

B 2 9 K 59:00

B 2 9 K 67:00

B 2 9 K 71:00

B 2 9 K 77:00

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 10 月 21 日 (2005.10.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

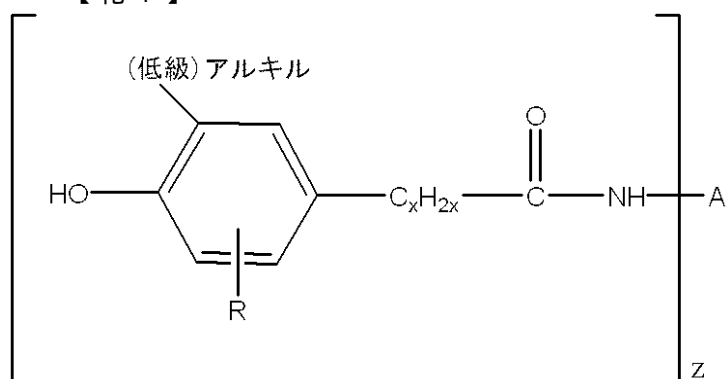
【補正対象項目名】請求項 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 9】 吹込成形可能な熱可塑性組成物の溶接特性を向上するために、  
(I) 以下の式によって表される高分子量で多官能性の窒素含有ヒンダードフェノール系酸化防止剤と、

【化 1】



(式中、R は水素または (低級) アルキルであり、x は 0 から 6 の値を有し、z は 2 から

4 の値を有し、および A は  $z$  と等しい原子価を有する多価の炭化水素鎖である )  
( I I ) 高分子量で多官能性のエステル含有ヒンダードフェノール系酸化防止剤と  
の混合物を含むことを特徴とする溶接向上添加物の使用。